

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和3年度 第4回麻溝地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		麻溝まちづくりセンター 電話042-778-2381(直通)				
開催日時		令和3年11月26日(金) 午後7時30分～午後8時30分				
開催場所		麻溝公民館 大会議室				
出席者	委員	18人(別紙のとおり)				
	その他	6人(都市建設局道路部道路整備課4人、 都市建設局まちづくり推進部交通政策課2人)				
	事務局	3人(麻溝まちづくりセンター所長ほか2人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由						
会議次第		<p>議題</p> <p>(1) 県道52号拡幅整備事業の整備状況と今後の予定について</p> <p>(2) 新しい交通システム導入基本計画(幹線快速バスシステム 導入推進事業)の見直しについて</p> <p>(3) 麻溝地区防災計画の修正について</p> <p>連絡事項</p> <p>(1) 令和3年度麻溝地区まちづくりを考える懇談会の中止 について</p> <p>(2) 令和4年麻溝地区賀詞交換会の中止について</p>				

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

(は会長の発言、 は委員の発言、 は道路整備課の発言、 は交通政策課の発言)

1 開会

中島麻溝地区まちづくり会議会長のあいさつにより開会した。

2 議題

(1) 県道 5 2 号 拡幅整備事業の整備状況と今後の予定について

資料に基づき、道路整備課より説明を行った。

麻溝小学校入口交差点から天應院までの約 4 8 0 メートルを先行着手区間とし、令和 2 年度に着手。概ね 1 0 年、令和 1 1 年度中の事業完了を目指し実施中。

令和 3 年度事業については、用地交渉の状況等により切廻し道路の線形を修正設計等する必要が生じたため、仮歩道橋工事・道路改良工事の着工に若干の遅れが出ているが、令和 1 1 年度中の事業完了とのスケジュールに変更はない。N T T 管理設工事・水道管理設工事については予定どおり進めている。

(主な意見・質疑等)

工事の時間は決まっているのか。

交通規制が適用される場合、日中は朝 9 時から夕方 5 時まで。夜間については、警察との協議にもよるが夜 9 時から朝 5 時までとなっている。

仮歩道橋を設置した場合の、麻溝小学校の通学路について説明してもらいたい。

北側地区・西側地区からの通学路については、現在の運用状況と大きく変わらない。通学路の確保については、麻溝小学校および麻溝小学校 P T A と連携して進めている。

(2) 新しい交通システム導入基本計画 (幹線快速バスシステム導入推進事業)

の見直しについて

資料に基づき、交通政策課より説明を行った。

平成 2 8 年度に策定された事業の概要、行政構造改革プランによる事業廃止の検討の経過について説明。なお、今後の路線バスの定時性・速達性の確保といった利便性向上を図る取組みとしては、次期総合都市交通計画に盛り込み実施する。

(主な意見・質疑等)

今後の方針として、「バス専用レーン」の設置を取りやめ、県道 5 2 号を 4 車線で拡幅整備した後に、「バス優先レーン」を検討とあるが、いつ実現するのか。

県道 5 2 号の 4 車線化がある程度すすんだ時点で、「バス優先レーン」のメリットを考えながら導入を検討する。なお西大沼 4 丁目交差点から先の区間については、

4車線化の都市計画決定されていないため予定は未定である。

市の人口は減少傾向にあり、おのずと10年後15年後には交通量も減っていく。時機を逸しないように事業を進めて欲しい。

県道52号については、5年ごとに実施される全国的な交通量調査である道路交通センサスの対象になっている。調査項目の交通量や混雑度などを参考にしながら随時導入の時期考えていきたい。

相模原市へ平成2年に移転して以来、女子美術大学はこの計画に30年携わっている。女子美術大学を經由した運行ルートは検討されているのか。

資料で示したバス路線については、既存路線を記載したもの。将来の運行ルートについては、ある程度県道52号が拡幅整備された時点で、交通需要を考慮しつつ、バス運行事業者である神奈川中央交通と協議し、また皆さまの意見を聞きながら検討していきたい。

女子美術大学は、県道52号と接する県道507号沿いにあるが、県道507号については「バス優先レーン」を想定した4車線化の構想はあるのか。

県道507号については、麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業において、将来的に4車線化の構想がある。優先レーンについては、県道52号と同様に4車線化が進んだ時点での効果等を考慮していく必要がある。

駅周辺エリアも含めて検討しているのか。相模大野駅北口から県道51号を抜けて県道52号に至るまで相当時間がかかる。

バス路線の再編も有効な手段と考えており、併せて検討していきたい。

「新しい交通システム」、「幹線快速バスシステム」、「BRT」といった語句の整理をして欲しい。市民にはわかりづらい。

「新しい交通システム導入基本計画」については、ある程度将来に検討する余地を残してもらいたいため、廃止ではなく「凍結」にしてもらいたい旨の意見書を麻溝地区まちづくり会議として提出したが変更はないか。

「新しい交通システム導入基本計画」については、計画どおり進めることが難しいと判断し、「計画は廃止」とさせていただくことで変更はない。元の事業の中で取組むべきところは、次期総合都市交通計画に盛り込み実施していく。

(3) 麻溝地区防災計画の修正について

資料に基づき、事務局より説明を行った。

現在の「麻溝地区防災計画」は平成27年11月に策定されて以降、令和元年東日本台風による風水害時の避難方法の変更や、コロナ対策などの見直しがないため、修正が必要となっているもの。今後の修正にかかる体制について、高齢者や障害のある方など迅速な避難行動が困難な「要援護者」に対する支援の強化を図るため、「麻溝地区民生委員児童委員協議会会長」を委員に追加すること等承

認された。

3 連絡事項

- (1) 令和 3 年度麻溝地区まちづくりを考える懇談会の中止について
- (2) 令和 4 年麻溝地区賀詞交換会の中止について

4 閉会

境麻溝地区まちづくり会議副会長のあいさつにより閉会した。

以 上

麻溝地区まちづくり会議 委員名簿

(令和3年11月26日現在：敬称略)

	団体名	委員		まちづくり 会議での 役職	第4回 出欠席
		団体での 役職	氏名		
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長	出席
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	伊藤 信裕		出席
3	麻溝公民館	館長	山口 誠	副会長	欠席
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長	出席
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	春山 すみ子	副会長	出席
6	麻溝観光協会	副会長	井上 時雄		出席
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見		出席
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次		欠席
9	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	箕輪 良市		出席
10	麻溝地区老人クラブ連合会	会長	浅原 寿郎		出席
11	麻溝地区子ども会育成連絡協議会	会長	福田 豊		出席
12	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄		欠席
13	麻溝商工振興会	会長	石原 武		欠席
14	麻溝公民館運営協議会	委員	本多 展克		出席
15	当麻地区まちづくり委員会	会長			
16	相模原市スポーツ推進委員	委員	小泉 勉		欠席
17	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆		出席
18	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	政木 晃		出席
19	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	井上 歩		欠席
20	麻溝小学校PTA	会長	近藤 義紀		欠席
21	夢の丘小学校PTA	会長	小林 大介		出席
22	相陽中学校PTA	会長	岡田 洋子		出席
23	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和		出席
24	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一		欠席
25	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿		出席
26	麻溝地域包括支援センター	管理者	細山 賢太郎		出席
27	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀		欠席
28	県立相模原養護学校	支援連携 グループリーダー	富樫 幸乃		出席